

# Garden Photo Album

No. 29 (2022/8/9)



西の庭。ノランジン(白)とエキナセア(ピンク)。エキナセアは北アメリカ産で、先住民の間で薬草として利用されてきました。欧州でも様々な薬効が期待されています(2022/7/27)



↑ノランジンに留まっていたキアゲハの幼虫。セリ科植物はキアゲハの食草で、ハーブガーデンではフェネルなどでも時々見かけます(2022/7/27)

←ノランジン(野良人参)はヨーロッパ産の帰化植物で、野生の人参という意味です(英語ではwild carrot)。レースのような花の姿から、Queen Ann's lace(アン女王のレース)とも言われます。人参の原種です(2022/6/27)



東の庭。アナベル(白)とモナルダ(ピンク) (2022/7/27)



↑東屋で二胡を奏でる患者さん(2022/7/27)

←ヤマユリは山地に生える日本特産のユリで、19世紀に欧州で紹介されると注目され、これらを基に多くの園芸品種が生まれました。球根は食用になります(2022/7/27)